



令和2年度 (2020年度)

事業報告書

第1 法人の概要	P2～
第2 事業の概要	P9～
第3 学校教育計画・学校評価の概要	P23～
第4 財務の概要	P30～
第5 監事監査報告書	P38

学校法人 淀之水学院

昇陽中学校・昇陽高等学校

2021.9.9

第1 法人の概要

1. 法人の設立

法人の名称	学校法人 淀之水学院
法人の住所	〒554-0011 大阪市此花区朝日1丁目1番9号
電話番号	06-6461-0091
設立	1924年（大正13年）3月27日 大阪府西成郡豊崎町北長柄（現大阪市北区）に「淀之水女学校」 設立 創立者 吉川竹三郎 大正14年2月21日 高等女学校令による淀之水高等女学校として設立を認可され 大阪市此花区西島町に校地を移転する。小泉幸治 校長に就 任する。 昭和4年4月1日 吉川芳三郎 校長に就任する。 昭和14年2月1日 安藤利三郎 校長に就任する。 昭和14年11月26日 講堂(594 m ²)建設工事竣工する。 1944年（昭和19年）5月2日 財団法人淀之水高等女学校を設立登記し木村幸次郎理事長に 就任する。 昭和22年4月1日 学制改革により淀之水中学校を併設する。 昭和23年4月1日 大阪府知事より淀之水高等学校設立を認可される。 昭和24年4月1日 大阪市此花区嬉ヶ崎町一番地に新校舎完成移転を完了する。 第1期工事 昭和25年4月15日 夜間部開設授業を開始する。 1951年(昭和26年)3月8日 財団法人淀之水高等学校を学校法人淀之水学院に組織変更し 認可される。木村幸次郎理事長に就任する。

（以後、記載を省略）

建学の精神	「奉仕のこころ」 1 「For Others～奉仕のこころ～、志高く。」（建学の精神の再確認） 2 「10年後の私たちのために」将来の予測不能な社会を生き抜くことのできる人材づくり
教育目標、	めざす生徒像 1 思いやりや感謝の気持ちや「奉仕のこころ」などを素直に表すことのできる高い人間性の育成 2 基礎学力を十分に積みあげた上で、自分の頭で課題や問題に向き合うことのできる思考力・判断力の育成 3 部活動や学校行事などに努力し共に励まし喜びを分かちあえる豊かな心と健やかな体の育成 4 個々の生徒の個性や能力や特性に合わせ、生徒の力を最大限に伸ばし、生徒・保護者に「行きたい・通わせたい」と思われる学校づくりを目ざす。
校訓	清純 質実
教育方針	知性を身につけ、自主性に富む生徒の育成 社会奉仕の精神と情操豊かな生徒の育成 国際化・情報化に対応できる生徒の育成

2. 学校法人・学校の沿革

(1) 1924年3月学校設立からの沿革

1924年	大正13年3月27日	大阪府西成郡豊崎町北長柄(現大阪市北区)に「淀之水女学校」設立 創立者 吉川竹三郎
1925年	大正14年2月21日	高等女学校令による淀之水高等女学校として設立を認可され大阪市此花区西島町に校地を移転する。小泉幸治 校長に就任する。
1929年	昭和4年4月1日	吉川芳三郎 校長に就任する。
1939年	昭和14年2月1日	安藤利三郎 校長に就任する。
1939年	昭和14年11月26日	講堂(594 m ²)建設工事竣工する。
1944年	昭和19年5月2日	財団法人淀之水高等女学校を設立登記し木村幸次郎理事長に就任する。
1947年	昭和22年4月1日	学制改革により淀之水中学校を併設する。
1948年	昭和23年4月1日	大阪府知事より淀之水高等学校設立を認可される。
1949年	昭和24年4月1日	大阪市此花区嬉々崎町一番地に新校舎完成移転を完了する。第1期工事
1950年	昭和25年4月15日	夜間部開設授業を開始する。
1951年	昭和26年3月8日	財団法人淀之水高等学校を学校法人淀之水学院に組織変更し認可される。 木村幸次郎理事長。
1952年	昭和27年10月24日	第2期校舎増築工事竣工(講堂・特別教室・図書室)
1954年	昭和29年7月25日	第3期校舎増築工事竣工
1954年	昭和29年12月1日	私学法施行五周年記念式典が大阪府庁で挙行政せられ理事長木村幸次郎私学振興功 労者として大阪府知事より表彰される。
1957年	昭和32年4月1日	中学校募集停止。
1957年	昭和32年6月22日	学校法人淀之水学院理事長木村幸次郎 急逝。
1957年	昭和32年7月26日	木村晃 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
1959年	昭和34年2月18日	旧南館 第4期工事鉄筋コンクリート三階建(1,221 m ²)竣工する。
1963年	昭和38年1月30日	阪神電車、千鳥橋・西九条間延長のため校地南側を売却、代わりに西側の私有地 (1,525 m ²)買収完了する。
1963年	昭和38年11月30日	南西館 第5期工事鉄筋コンクリート三階建(2,904 m ²)竣工する。この工事のため第3期1954年竣工の校舎取壊し。
1964年	昭和39年7月14日	高架下館 附属校舎鉄骨二階建(983 m ²)竣工する。
1965年	昭和40年3月30日	北館及び体育館 第6期工事鉄筋コンクリート四階建(3,406 m ²)竣工する。この工事のため第2期1952年竣工の校舎取壊し。
1965年	昭和40年5月26日	創立40周年記念式典を挙行政。
1966年	昭和41年10月17日	安藤利三郎 名誉校長に就任する。
1966年	昭和41年10月17日	村田貞雄 校長に就任する。
1968年	昭和43年4月1日	商業科を設置する。
1971年	昭和46年7月20日	吉田 定 校長に就任する。
1974年	昭和49年10月23日	創立50周年記念式典を挙行政。
1978年	昭和53年3月1日	新北館鉄筋コンクリート四階建(1,635 m ²)竣工する。(商業教室 図書館等) この工事のため第1期1949年竣工の校舎取壊し。
1984年	昭和59年2月17日	新体育館兼講堂並びに食堂(2,323 m ²)竣工する。この工事のため第6期1965年竣工の旧体育館取壊し。
1984年	昭和59年10月27日	創立60周年記念式典を挙行政。
1989年	昭和64年1月1日	鶴巻榮二 校長に就任する。
1993年	平成5年1月29日	学校法人淀之水学院理事長木村晃 急逝。
1993年	平成5年2月10日	木村 敏 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
1994年	平成6年4月1日	普通科に普通コース・英語コース、商業科に商業コース・情報コースを設置。
1994年	平成6年11月18日	創立70周年記念式典を挙行政。

1998年	平成10年4月7日	1959年竣工の旧南館 第4期工事鉄筋コンクリート三階建 取壊し
1999年	平成11年3月16日	新南館(4,343㎡)竣工する。
1999年	平成11年4月1日	福祉科を設置する。
2001年	平成13年4月2日	福祉科訪問介護員養成研修講座(2級課程)を設立する。
2004年	平成16年4月1日	商業科の募集停止。
2004年	平成16年4月1日	普通科に総合(進学・一般)コース・ビジネスコース、福祉科に福祉コース・看護福祉コースを設置する。
2004年	平成16年12月1日	創立80周年記念式典を挙げる。
2005年	平成17年3月31日	商業科廃止。
2005年	平成17年4月1日	普通科に特進・国際コース・標準コース・ビジネスコース、福祉科に福祉コース・看護福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2005年	平成17年5月24日	木村 敏 学校法人淀之水学院理事長・理事・評議員を解任。
2005年	平成17年5月24日	鶴巻榮二 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
2006年	平成18年4月1日	普通科標準コースに製菓分野を新設する。
2007年	平成19年4月1日	普通科に特進コース・標準コース・パティシエコースを設置する。
2009年	平成21年3月30日	大阪府知事より淀之水学院昇陽中学校設立を認可される。
2010年	平成22年4月1日	学校名を昇陽中学校、昇陽高等学校に変更する。
2010年	平成22年4月1日	普通科の特進・標準(進学)コースのみ男女共学とする。
2011年	平成23年4月1日	普通科に特進コース・進学コース・パティシエコース・ビジネスコース、福祉科に福祉コース・看護福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2012年	平成24年4月1日	高校全コース男女共学とする。
2013年	平成25年1月1日	鶴巻榮二 学院長に就任する。
2013年	平成25年1月1日	小野昌弘 校長に就任する。
2014年	平成26年10月29日	創立90周年記念式典を挙げる。
2015年	平成27年3月30日	東館(3,587㎡)竣工する。
2015年	平成27年4月1日	普通科に特進コース・進学コース・看護・医療系進学コース・ビジネスコース・パティシエコース、福祉科に福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2015年	平成27年8月25日	新北館鉄筋コンクリート四階建(1,635㎡) 耐震改修工事完了する。(商業教室 図書館等)
2015年	平成27年12月20日	1965年竣工の北館及び体育館 第6期工事鉄筋コンクリート四階建取壊し
2016年	平成28年4月1日	普通科に特進コース・進学コース・看護・医療系進学コース・公務員チャレンジコース・ビジネスコース・パティシエコース、福祉科に福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2018年	平成30年4月1日	竹下健治 校長に就任する。
2019年	平成31年1月23日	鶴巻榮二 学校法人淀之水学院理事長を退任。
2019年	平成31年1月24日	木村嘉子 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
2020年	令和2年1月30日	城山キャンパスグラウンド人工芝設置工事完了 6,656㎡
2020年	令和2年4月1日	本校新練習コート人工芝設置工事完了 200㎡
2020年	令和2年4月1日	普通科にⅠTフロンティアコース、進学Ⅱ・Ⅲを設置する。
2020年	令和2年11月17日	木村嘉子 学校法人淀之水学院理事長を解任し理事に戻る。
2020年	令和2年11月18日	竹下健治 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
2020年	令和2年12月16日	南西館耐震改修工事完了
2021年	令和3年1月22日	城山体育館耐震改修工事完了

(2) 設立者と歴代理事長

1924 年	大正 13 年 3 月 27 日	大阪府西成郡豊崎町北長柄(現大阪市北区)に「淀之水女学校」設立 創立者 吉川竹三郎
1944 年	昭和 19 年 5 月 2 日	財団法人淀之水高等女学校を設立登記し木村幸次郎理事長に就任する。
1951 年	昭和 26 年 3 月 8 日	財団法人淀之水高等学校を学校法人淀之水学院に組織変更し認可される。 木村幸次郎理事長。
1957 年	昭和 32 年 6 月 22 日	学校法人淀之水学院理事長木村幸次郎 急逝。
1957 年	昭和 32 年 7 月 26 日	木村晃 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
1993 年	平成 5 年 1 月 29 日	学校法人淀之水学院理事長木村晃 急逝。
1993 年	平成 5 年 2 月 10 日	木村 敏 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
2005 年	平成 17 年 5 月 24 日	木村 敏 学校法人淀之水学院理事長・理事・評議員を解任。
2005 年	平成 17 年 5 月 24 日	鶴巻榮二 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
2019 年	平成 31 年 1 月 23 日	鶴巻榮二 学校法人淀之水学院理事長を退任。
2019 年	平成 31 年 1 月 24 日	木村嘉子 学校法人淀之水学院理事長に就任する。
2020 年	令和 2 年 11 月 17 日	木村嘉子 学校法人淀之水学院理事長を解任し理事に戻る。
2020 年	令和 2 年 11 月 18 日	竹下健治 学校法人淀之水学院理事長に就任する。

(3) 歴代校長

1925 年	大正 14 年 2 月 21 日	高等女学校令による淀之水高等女学校として設立を認可され大阪市此花区 西島町に校地を移転する。小泉幸治 校長に就任する。
1929 年	昭和 4 年 4 月 1 日	吉川芳三郎 校長に就任する。
1939 年	昭和 14 年 2 月 1 日	安藤利三郎 校長に就任する。
1966 年	昭和 41 年 10 月 17 日	安藤利三郎 名誉校長に就任する。
1966 年	昭和 41 年 10 月 17 日	村田貞雄 校長に就任する。
1971 年	昭和 46 年 7 月 20 日	吉田 定 校長に就任する。
1989 年	昭和 64 年 1 月 1 日	鶴巻榮二 校長に就任する。
2013 年	平成 25 年 1 月 1 日	鶴巻榮二 学院長に就任する。
2013 年	平成 25 年 1 月 1 日	小野昌弘 校長に就任する。
2018 年	平成 30 年 4 月 1 日	竹下健治 校長に就任する。

(4) 寄附行為の変遷

理事会日	申請・届	認可日	施行日	寄附行為の変更内容	理事長名
昭和	25. 12. 27	26. 3. 8	26. 3. 8	財団法人淀之水高等女学校から学校法人淀之水学院に組織変更の認可 第32カ条	木村幸次郎
昭和 40. 6. 22		40. 7. 15	40. 7. 15	第7条 学院長の設置	木村 晃
昭和 41. 9. 14	42. 7. 1	42. 7. 22	42. 7. 22	第3条～第8条、第14条、第18条、第30条	木村 晃
昭和 41. 9. 14	42. 9. 5	42. 12. 12	42. 12. 12	第4条 淀之水中學校を抹消	木村 晃
昭和 51. 8. 2	51. 9. 1	－	51. 9. 1	第2条 住所表示の変更	木村 晃
昭和 59. 2. 25	59. 3. 1	59. 3. 13	59. 3. 13	第5条、第6条、第14条理事5人以上8人以下を、8人以上10人以内に変更	木村 晃
平成 4. 3. 24	4. 5. 6	4. 5. 18	4. 5. 18	第5条、第6条、第14条理事8人以上10人以下を、5人以上8人以内に変更	木村 晃
平成 9. 3. 26	9. 4. 11	9. 5. 16	9. 5. 15	第6条 4号理事1名を3号理事に移行	木村 敏
平成 17. 2. 8	17. 3. 31	17. 3. 31	17. 4. 1	第3条～第38条 私立学校法の一部改正	木村 敏
平成 20. 2. 4	20. 2. 8	20. 3. 31	20. 4. 1	第4条 商業科を削除	鶴巻榮二
平成 20. 5. 23	20. 6. 17	20. 6. 24	20. 6. 24	第16条 評議員8人以上11人以下を、11人以上17人以内に変更	鶴巻榮二
平成 21. 2. 17	21. 3. 6	21. 3. 30	21. 4. 1	第4条 淀之水学院昇陽中学校の新設置	鶴巻榮二
平成 21. 7. 7	21. 7. 7	－	22. 4. 1	第2条、第4条、第6条、第19条 昇陽中学・昇陽高校に名称変更	鶴巻榮二
令和 02. 1. 29	02. 2. 14	02. 3. 4	02. 4. 1	第6条から第38条までのうち22カ条の一部改正及び6カ条の新設 私立学校法の一部改正	木村嘉子

(5) 周年記念式典

日時		曜日	六曜	周年
1965年 5月26日	昭和40年 5月26日	水曜日	大安	創立40周年記念式典を挙行。
1974年 10月23日	昭和49年 10月23日	水曜日	大安	創立50周年記念式典を挙行。
1984年 10月27日	昭和59年 10月27日	土曜日	先勝	創立60周年記念式典を挙行。
1994年 11月18日	平成6年 11月18日	金曜日	先勝	創立70周年記念式典を挙行。
2004年 12月1日	平成16年 12月1日	水曜日	大安	創立80周年記念式典を挙行。
2014年 10月29日	平成26年 10月29日	水曜日	友引	創立90周年記念式典を挙行。
2024年 10月23日	令和6年 10月23日			創立100周年記念式典を挙行予定。

3. 役員、評議員の概要 (令和3年(2021年)3月31日現在)

区 分	職 務	定数	現員数	任期	期間
役 員	理 事	5人～8人	7人	5年	2017. 11. 21～2022. 11. 20
	監 事	2人	2人	5年	
評議員	評議員	11人～17人	15人	4年	2017. 2. 26 ～2021. 2. 25

4. 役員、評議員の名簿 (令和3年(2021年)3月31日現在)

No.	役員	氏名	No.	評議員	氏名
1	理事長・1号理事	竹下健治	1	1号・2号評議員	竹下健治
2	2号理事	鶴巻禎治	2	3号評議員	鶴巻禎治
3	2号理事	中島正義	3	3号評議員	中島正義
4	3号理事	干貝孝三郎	4	5号評議員	干貝孝三郎
5	3号理事	浅野勝英	5	5号評議員	浅野勝英
6	3号理事	木村聡美	6	5号評議員	安田 清
7	3号理事	桑原志郎	7	5号評議員	桑原志郎
			8	4号評議員	喜多泰子
8	監事	宮田正一	9	5号評議員	岡田裕伸
9	監事	中條伊代子	10	5号評議員	鳥山慎二
			11	5号評議員	奥谷彰男
			12	6号評議員	筒井照子

5. 近年の学則収容定員の状況

区分	～平成11年 3月31日	平成11年 4月1日～	平成20年 4月1日～	平成21年 4月1日～	平成27年 4月1日～現在
昇陽中学校	-	-	-	120人	120人
合計	-	-	-	120人	120人
昇陽高等学校					
普通科	600人	600人	600人	600人	840人
商業科	750人	510人	-	-	-
福祉科	-	240人	480人	480人	360人
合計	1350人	1350人	1080人	1080人	1200人
総合計	1350人	1350人	1080人	1200人	1320人

6. 設置する学校の状況 ((令和2年(2020年)5月1日現在)

区 分	課程・学科	収容定員数 (A)	現員数 (B)	収容率 (B/A)
昇陽中学校		120 人	96 人	80.00%
昇陽高等学校	全日制課程 普通科	840 人	611 人	72.74%
	全日制課程 福祉科	360 人	147 人	40.83%
合計		1200 人	758 人	63.17%
総合計		1320 人	854 人	64.70%

7. 教職員の概要 (令和2年(2020年)5月1日現在)

(学校基本調査)

区 分	昇陽高等学校		昇陽中学校		合計	
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
校 長	1 名			1 名	1 名	1 名
教 頭	1 名		1 名		2 名	
教 諭	28 名	2 名	2 名	3 名	30 名	5 名
講 師	34 名	23 名	4 名	12 名	38 名	35 名
養護教諭	1 名	1 名			1 名	1 名
事務職員	8 名				8 名	
実習助手	4 名				4 名	
用務員等	2 名				2 名	
学校医		1 名		1 名		2 名
学校歯科医		1 名		1 名		2 名
学校薬剤師		1 名		1 名		2 名
合計	79 名	29 名	7 名	19 名	86 名	48 名
育休2名	108 名		26 名		134 名	
生徒数	758 名		96 名		854 名	

8. 卒業者の進路状況

昇陽高等学校

進路	内 訳	男	女
進学した者	大学進学	32 人	26 人
	短大進学		8 人
	専修学校	39 人	44 人
	各種学校	2 人	6 人
就職・その他	就職	30 人	26 人
	その他	15 人	15 人
令和2年度卒業生		118 人	125 人

昇陽中学校

進路	内 訳	男	女
全日制高校へ進学	併設校へ進学	13 人	9 人
	府内公立へ	1 人	1 人
	府内他の私立へ	1 人	3 人
通信制高校へ進学	府内私立へ	1 人	
	他府県公私立へ	1 人	
令和2年度卒業生		17 人	13 人

第2 事業の概要

1. 施設等の状況 (令和3年(2021年)3月31日現在)

総括表

土 地

区分	面積 (㎡)			所在地
	自己所有	借用	計	
此花本校	9,568.47 ㎡	1884.00 ㎡	11,452.47 ㎡	大阪市此花区朝日1丁目1-9 他
城山キャンパス	29,364.00 ㎡		29,364.00 ㎡	大阪府豊能郡豊能町余野77番他
土地合計	38,932.47 ㎡	1,884.00 ㎡	40,816.47 ㎡	

建 物

区分	校舎建築面積	校舎延床面積		所在地
此花本校	4,479.99 ㎡	15,378.33 ㎡		大阪市此花区朝日1丁目1-9 他
城山キャンパス	2,532.66 ㎡	7,889.95 ㎡		大阪府豊能郡豊能町余野77番他
建物合計	7,012.65 ㎡	23,268.28 ㎡		

運動場

区分	運動場	体育館	計	所在地
此花本校	2,901.68 ㎡	900.98 ㎡	3,802.66 ㎡	大阪市此花区朝日1丁目1-9 他
城山キャンパス	6,656.00 ㎡	1,250.00 ㎡	7,906.00 ㎡	大阪府豊能郡豊能町余野77番他
運動場合計	9,557.68 ㎡	2,150.98 ㎡	11,708.66 ㎡	

別途：令和2年4月1日 本校新練習コート人工芝設置工事完了 200 ㎡

体育館の内訳

此花本校体育館面積		城山キャンパス体育館面積	
1F 小体育室	2F 競技場	1F 小競技場・剣道場・柔道場	2F 競技場
144.98 ㎡	756.00 ㎡	450.00 ㎡	800.00 ㎡
900.98 ㎡		1250.00 ㎡	

借用土地

阪神電気鉄道㈱	755.00 ㎡
大阪市	1,129.00 ㎡
借用合計	1,884.00 ㎡

(1) 土地の概要

登記等年月日			登記簿所在地	地目	区分	登記簿面積 (㎡)	取得価額 (円)	
1948/10/20	昭和 23 年 10 月 20 日	売買	此花区朝日 1 丁目 1-7	学校用地	校内	3, 702. 00	37, 701, 168	
1948/10/20	昭和 23 年 10 月 20 日	売買	此花区朝日 1 丁目 1-9	学校用地	校内	2, 343. 00	23, 861, 112	
1948/10/20	昭和 23 年 10 月 20 日	売買	此花区朝日 1 丁目 10-6	学校敷地	校内	1, 917. 00	19, 522, 728	
1962/12/4	昭和 37 年 12 月 4 日	無償	此花区朝日 1 丁目 10-105	宅地	校外	63. 04	642, 000	
1990/5/30	平成 2 年 5 月 30 日	登記	此花区朝日 1 丁目 1-211	宅地 (1, 532. 23)	校内	185. 22	49, 556, 140	
1990/5/30	平成 2 年 5 月 30 日	登記	此花区朝日 1 丁目 1-350		校外	296. 59		
1990/5/30	平成 2 年 5 月 30 日	登記	此花区朝日 1 丁目 1-351		校外	49. 71		
1990/5/30	平成 2 年 5 月 30 日	登記	此花区朝日 1 丁目 10-9		校内	542. 24		
1990/5/30	平成 2 年 5 月 30 日	登記	此花区朝日 1 丁目 10-92		校外	458. 47		
1978/6/10	昭和 53 年 6 月 10 日		此花区朝日 1 丁目運動場造成 3836 ㎡				6, 616, 000	
1963/5/7	昭和 38 年 5 月 7 日	売買	此花区朝日 1 丁目 1-420	公衆用道路	校外	3. 46		
1966/12/20	昭和 41 年 12 月 20 日	売買	此花区朝日 1 丁目 1-421	公衆用道路	校外	3. 28		
1966/12/20	昭和 41 年 12 月 20 日	売買	此花区朝日 1 丁目 10-161	公衆用道路	校外	4. 46		
此花本校舎 計						9, 568. 47	137, 899, 148	
2008/6/30	平成 20 年 6 月 30 日	売買	豊能郡豊能町余野 319 番 2 城山グラウンド	学校用地		9, 255. 00	65, 000, 000	
2011/4/1	平成 23 年 4 月 1 日	売買	豊能郡豊能町余野 77 番 城山キャンパス	学校用地		19, 981. 00	15, 200, 000	
2011/4/1	平成 23 年 4 月 1 日	売買	豊能郡豊能町余野 319 番 5 城山キャンパス	学校用地		128. 00		
2008/6/30	平成 20 年 6 月 30 日		城山グラウンド除草費				208, 593	
2008/6/30	平成 20 年 6 月 30 日		城山除草シート貼り				1, 387, 050	
城山キャンパス 計						29, 364. 00	81, 795, 643	
土地合計					(うち校外 879. 01 ㎡)		38, 932. 47	219, 694, 791

(2) 建物の概要

新築年月日		名称	構造	登記簿面積㎡	取得価額 (円)
1963/11/30	昭和38年11月30日	南西館	RC造3階建	7,048.50	88,935,000
1999/3/15	平成11年3月15日	新南館	RC造6階建		985,800,948
1999/3/15	平成11年3月15日	集塵庫	CB造平屋建	12.90	
1964/7/14	昭和39年7月14日	高架下館	木・コンクリート ブロック造2階建	903.34	17,880,000
1978/2/28	昭和53年2月28日	新北館 (H27.8.25耐 震改修工事完了)	RC造4階建	1,626.92	163,858,550
1984/2/17	昭和59年2月17日	体育館兼講堂・食堂	RC造3階建	2,231.37	390,000,000
2015/3/18	平成27年3月18日	東館	RC造5階建	3,555.30	780,867,000
此花本校 合計				15,378.33	2,427,341,498

登記日	新築年月日	名称	構造	登記簿面積㎡	取得価額 (円)
令和元年 9月6日	S50.11.30 新築、 S51.12.20 増築	校舎	RC造4階建	5,617.64	0
	S54.4.16 新築	体育館	RC造3階建	2,272.31	0
城山キャンパス 合計				7,889.95	0

(3) 借用土地の概要

① 阪神電気鉄道㈱

契約書名	契約日	使用期間	登記簿所在地	地目等	登記簿面積 (㎡)	登記簿面積 (㎡)	登記簿面積 (㎡)	施設使用料
①阪神電気鉄道㈱と土地使用貸借契約書	S37.12.4 契約 H28.8.21 更新	S38.9.1～ 現在	此花区朝日1丁目10-91	学校敷地	548 ㎡	548 ㎡	548 ㎡	無償
②阪神電気鉄道㈱と高架下施設賃貸借契約書	S40.6.1 契約、 H12.5.12 値上げ	S39.9.1～ H26.12.31	此花区朝日1丁目10-109	公衆用道路	19 ㎡	121 ㎡	207 ㎡	760,200 円/年 最終敷金 760,200 円
			此花区朝日1丁目10-110	雑種地	102 ㎡			H12.5.12 値上げ 1,508,400 円/年
	H27.1.1 更新 (10-170 追加)	H27.1.1～ 現在	此花区朝日1丁目10-170	鉄道用地	86 ㎡			1,508,400 円/年 敷金 760,200 円
合 計					755 ㎡	669 ㎡	755 ㎡	

② 大阪市の校内敷地の概要

所有者	使用開始日	登記簿所在地	地目	登記簿面積 (㎡)	左の範囲	合計面積 (㎡)
大阪市	S38 年頃	此花区朝日1丁目1-308	公衆用道路	538.00	左の全部	1,129.00
		此花区朝日1丁目10	公衆用道路	591.00		
		此花区朝日1丁目1-309	公衆用道路	171.00	左の一部	
		此花区朝日1丁目10-71	公衆用道路	171.00		
		此花区朝日1丁目10-97	宅地	177.15		

(4) 近年の施設整備状況

1	2015 年 3 月 18 日	平成 27 年 3 月 18 日	東館 鉄筋コンクリート 5 階建 (3,555.3 ㎡) 竣工。
2	2015 年 8 月 25 日	平成 27 年 8 月 25 日	新北館鉄筋コンクリート四階建 (1,635 ㎡) 耐震改修工事完了。 (商業教室 図書館等)
3	2015 年 12 月 20 日	平成 27 年 12 月 20 日	1965 年竣工の北館及び体育館 第 6 期工事鉄筋コンクリート四階建取壊し
4	2020 年 1 月 30 日	令和 2 年 1 月 30 日	城山キャンパスグラウンド人工芝設置工事完了 6,656 ㎡
5	2020 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日	本校新練習コート人工芝設置工事完了 200 ㎡
6	2020 年 12 月 16 日	令和 2 年 12 月 16 日	南西館耐震改修工事完了
7	2021 年 1 月 22 日	令和 3 年 1 月 22 日	城山体育館耐震改修工事完了

2. 生徒の在籍状況

令和2年（2020年）5月1日現在 昇陽中学校在籍数（単位：人）

1年			2年			3年			合計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
13	16	29	24	13	37	17	13	30	54	42	96

令和2年（2020年）5月1日現在 昇陽高等学校在籍数（単位：人）

1年				2年				3年			
クラス	男	女	計	クラス	男	女	計	クラス	男	女	計
1組 パティシエ	15	24	39	1組 パティシエ	14	25	39	1組 パティシエ	9	19	28
2組 公務員 ビジネス	6	8	30	2組 公務員 ビジネス	10	3	33	2組 パティシエ	9	18	27
	9	7			9	11					
3組 ITフロンティア	32	3	35	3組 ビジネス	24	8	32	3組 ビジネス	15	7	22
4組 進学Ⅰ	27	8	35	4組 進学	14	10	24	4組 ビジネス	18	7	25
5組 進学Ⅱ 進学Ⅲ	10	11	24	5組 進学 特進	5	9	26	5組 公務員チャレンジ	12	8	20
	0	3			5	7					
6組 進学Ⅲ	34	0	34	6組 特進	6	4	10	6組 進学	10	10	20
7組 特進	9	5	14	7組 看護・医療	0	12	12	7組 進学 特進	6	3	25
									6	10	
8組 看護・医療	4	18	22					8組 特進	10	3	13
								9組 看護・医療	7	15	22
普通科合計	146	87	233	普通科合計	87	89	176	普通科合計	102	100	202
9組 保育福祉	3	22	25	8組 保育福祉	4	12	16	10組 保育福祉	5	11	16
10組 福祉	18	20	38	9組 福祉	11	13	24	11組 福祉	12	16	28
福祉科合計	21	42	63	福祉科合計	15	25	40	福祉科合計	17	27	44
合計	167	129	296	合計	102	114	216	合計	119	127	246
				高校合計	男	女	計				
					388	370	758				
				普通科合計	335	276	611				
				福祉課合計	53	94	147				

3. 令和2年度 理事会・評議員会の開催状況

(議員会開催は5/29, 6/25, 7/30, 2/26, 3/26)

第1回 理事会 ・ 第1回 評議員会

令和2年(2020年)5月29日(金) 午前10時～午前11時17分 カトリアホール

決議事項・報告事項

理事会・評議員会を順次開会し、両会に共通する第1号議案に入った

第1号議案 耐震整備検討委員会からの経過報告について

(理事会報告・評議員会報告)

第1号議案終了後、評議員会は暫時休憩とし、理事会を継続した

第2号議案 平成31年度事業報告(案)について (理事会決議)

第3号議案 平成31年度計算書類(案)について (理事会決議)

第2号・3号議案の審議議決後、理事会は暫時休憩とし、評議員会を再開し、
これらを報告した

評議員会への報告終了後、理事会も再開し、両会での4号議案の報告に入った

第4号議案 平成31年度監事の監査報告について (理事会報告・評議員会報告)

第2回 評議員会

令和2年(2020年)6月25日(木) 午前10時00分～午前10時38分 カトリアホール

報告事項・決議事項

第1号議案 耐震整備検討委員会からの経過報告について (報告)

第2号議案 南西館・城山体育館耐震工事契約締結について(諮問)

第3号議案 令和2年度収支予算書(第1次補正予算)(案)について(諮問)

第2回 理事会

令和2年(2020年)6月25日(木) 午前10時50分～午前11時01分 理事長室

(1) 報告事項

第1号報告 耐震整備検討委員会からの経過報告について

(2) 決議事項

第1号議案 南西館・城山体育館耐震工事契約締結について

第2号議案 令和2年度収支予算書(第1次補正予算)(案)について

第3号議案 5号評議員の辞任承認について

第3回 評議員会

令和2年(2020年)7月30日(木) 午前10時00分～午前10時45分 東館4階情報処理室I

決議事項

第1号議案 南西館・城山体育館耐震工事等契約に伴う借入金について(諮問)

第3回 理事会

令和2年(2020年)7月30日(木) 午前10時55分～午前11時15分 東館4階情報処理室I

決議事項

第1号議案 南西館・城山体育館耐震工事等契約に伴う借入金について

第4回 理事会

令和2年(2020年)9月25日(金)午後1時30分～午後2時59分 理事長室

(1) 決議事項

第1号議案 特待奨学金制度にかかる昇陽高等学校学則変更について

(2) 報告事項

第1号報告 南西館・城山体育館耐震工事等契約に伴う借入金の経過について

第5回 理事会

令和2年(2020年)11月17日(火)午前10時～午後1時15分 理事長室

(1) 報告事項

第1号報告 南西館・城山体育館耐震工事等契約に伴う借入金の経過について

第2号報告 南西館のアスベスト調査結果について

(2) 決議事項

第1号議案 大阪府私学課の実地検査にかかる今後の対応措置について

1. 実地検査の指摘事項
2. 指摘事項に対する今後の措置方針
 - (1) 授業料未納者の取扱いの新しい方針
 - (2) 事務決裁のスムーズ適正化
 - ①「会計事務決裁規程」の新設
 - ②「公印規程」の改正
 - ③「事務組織規程」の新設
 - ④ 経理責任者の指名

第2号議案 耐震改修の基本方針について

第3号議案 理事会組織の活性化について

1. 学校法人の公教育
2. 少子化と大阪教育の現状
3. 本校の現状と課題
4. 理事選任の基本方針
5. 今後の理事会組織
6. 理事長の交代手続き

第4号議案 評議員退任の補充について

第5号議案 令和3年度入学金の納入について

第6回 理事会

令和2年(2020年)12月11日(金)午前10時～午前10時57分 理事室

(1) 決議事項

第1号議案 令和2年11月17日理事会以後の経過について

第2号議案 木村嘉子氏の2号理事継続確認について

第3号議案 理事長交代による役員の報酬等の支給の基準の改正について

(2) 報告事項

第1号報告 令和2年12月12日体験入学応募状況について

第7回 理事会

令和3年(2021年)1月14日(木)午前10時～午前10時56分 理事室

(1) 報告事項

第1号報告 木村嘉子理事からの責任限定契約締結保留の申出について

第2号報告 令和3年度事前相談状況について

(2) 決議事項

- 第1号議案 理事会組織活性化の基本方針の策定について
役員及び評議員選任の基本方針
- 第2号議案 経営会議の設置について
- 第3号議案 監査法人契約及び顧問弁護士契約の復元について

第8回 理事会 ・ 第4回 評議員会

令和3年(2021年)2月26日(金)

10:00～10:25 理事会 新南館5階 理事室

- 第1号議案 3号理事の2名選任について
- 第2号議案 評議員任期満了にかかる評議員の2名推薦と9名選任について

10:30～11:05 新緊急評議員会 新南館3階 会議室

- 第1号議案 評議員任期満了にかかる3号評議員の2名選任について
- 第2号議案 評議員任期満了にかかる2号理事の2名選任について (審議)
- 第3号議案 令和2年11月17日・令和3年1月14日理事会の重要決議事項について (報告)
- 第4号議案 校内LAN整備等にかかる借入金について (諮問)
- 第5号議案 令和2年度2次補正予算について (諮問)

11:10～11:44 新緊急理事会 新南館5階 理事室

- 第1号議案 校内LAN整備等にかかる借入金について
- 第2号議案 令和2年度2次補正予算について
- 第3号議案 理事の役割分担について
- 第4号議案 寄附行為変更検討案について
- 第5号議案 南西館耐震工事完了後の施設整備について

第9回 理事会 ・ 第5回 評議員会

令和3年(2021年)3月26日(金)

10:00～10:43 評議員会 新南館3階 会議室

- 第1号議案 令和3年度 事業計画(案)について (諮問)
- 第2号議案 令和3年度 収支予算書(案)について (諮問)
- 報告事項 コース別入学生徒数一覧表

10:53～11:43 理事会 新南館5階 理事室

- 第1号議案 令和3年度 事業計画(案)について
- 第2号議案 令和3年度 収支予算書(案)について
- 第3号議案 昇陽高等学校及び昇陽中学校学則変更について
- 第4号議案 学則の教育課程表一部改正について
- 第5号議案 文書規程の制定について
- 第6号議案 年度末・年度当初の教職員人事について
- 第7号議案 経理規程の固定資産耐用年数表の改正について
- 第8号議案 常任理事の選任について
- 報告事項 コース別入学生徒数一覧表

4. 過半数労働代表との労使協定書の締結

令和2年度 時間外勤務および休日勤務に関する協定書 (令和2年4月13日)

令和2年度 1年単位の変形労働時間制に関する労使協定書 (令和2年4月13日)

令和2年度 時間単位年休に関する労使協定書 (令和2年4月13日)

5. 就業規則変更届の提出

就業規則改正については、令和2年3月31日理事会にて、就業規則の一部の改正が決議され、令和2年4月16日付けで労働基準法第90条に基づく過半数労働者代表者の意見書の聴取を求めたところ、令和2年5月29日付けで意見書が提出され、その意見書を添付して、令和2年6月10日に労働基準法第89条に基づく「就業規則変更届」を西野田労働基準監督署長あてに提出し、同日受理された。 なお、後日、全教職員に改正した規則集を配布し、周知を図った。

改正の概要

(1) 学校法人淀之水学院 教職員の出張に関する規程

- ① 出張に関する目的・種類等の規定を13の条文として明文化したこと。
- ② 従前の日帰出張旅費について、日当の支給条項を改訂したこと。

(2) クラブ活動等指導手当及び実費請求に関する実施要領

- ① クラブ活動等指導手当及び実費請求に関する実施要領として明文化したこと。
- ② 従前のクラブ活動等指導手当について、支給条項を改訂したこと。

(3) 時間外補習・講習等の指導手当に関する実施要綱

- ① 時間外補習・講習等の指導手当に関する実施要綱として明文化したこと。
- ② 従前の講習手当について、補習講習手当として支給条項を改訂したこと。

6. 淀之水学院耐震整備検討委員会の設置と開催状況

淀之水学院耐震整備検討委員会設置要項

(委員会の設置目的)

第1条 耐震改修（南西館・城山1期2期校舎・城山体育館）工事及び、耐震改築（高架下館）工事、並びに城山グラント整備工事が進行する中、これらに関連する施設の工事計画案の策定など当面の検討課題について、専門的視点の一級建築士を加えた「淀之水学院耐震整備検討委員会」（以下、「委員会」という）を設置し、今後の計画案策定に取り組む。

(委員会の委員構成)

第2条 委員会の委員構成は、次のとおりとする。

- ① 学校：校長・教頭・事務長
- ② 法人：理事長・事務局長・嘱託
- ③ 一級建築士：1名（委嘱状により招へいする）

(委員会の計画案検討項目)

第3条 計画案検討項目は、次のとおりとする。

- ① 耐震改修（南西館・城山1期2期校舎・城山体育館）工事及び耐震改築（高架下館）工事に関連する施設の工事計画案の策定
- ② 城山グラント整備工事に関連する施設の工事計画案の策定
- ③ その他検討が必要と認められる項目案の策定

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、第3条の計画案策定完了までとする。

(委員の報酬)

第5条 委員の報酬は、次のとおりとする。

- ① 学校・法人の委員は、本業務扱いとする。
- ② 一級建築士は、委員会が開催される月は月額報酬165,900円を支給する。
(月額報酬の算定：@55,300円（主任技師月額単価相当額）×3日（月3日程度）
＝165,900円)

(附 則)

- 1 この要項は、令和元年10月7日から施行する。
- 2 この要項は、令和元年11月8日から施行する。（第2条・第5条の一部改正）
- 3 この要項は、令和2年4月1日から施行する。（第4条、第5条の一部改正）

耐震化実施計画

種別	建築年	構造階数	実測延べ床面積㎡	補助対象面積	耐震診断契約日	診断時Is値	補強後Is値	日付
城山1期校舎	S50.11	RC4階	2136.95	2136.95	2019.4.1	0.46	0.707	1.8.30
城山体育館	S54.3	RC3階	2134.62	2134.62	2019.4.1	0.04	0.76	2.1.20
南西館	S38.11	RC3階	2940.95	2940.95	2019.4.1	0.27	0.71	2.1.9
城山2期校舎	S51.12	RC4階	3605.41	3605.41	2019.5.29	0.37	0.71	1.11.
高架下館	S39.7	木造2階	903.34	903.34	2019.10.2	Iw0.045	-	2.2.
計			11,721.27	11,721.27				

1 2019年度からの委員会の開催状況

2019.10.7 本校舎の玄関まわりの配置計画の検討、高架下館の取壊し・新築計画の検討

2019.10.10 城山キャンパス進入路・駐車場の整備計画の検討

2019.10.15 城山キャンパス現地調査、階段設置計画の検討、

2019.10.17 城山キャンパス現地調査（大阪教育文化振興財団理事長も同行）

2019.10.18 和泉市横山サッカー場視察

検討委員会 30回 開催

- ①2019.10.25、②2019.11.8、③2019.11.18、④2019.11.27、⑤2019.12.10、⑥2019.12.17、
 ⑦2019.12.24、⑧2020.1.21、⑨2020.2.13、⑩2020.2.26、⑪2020.3.13、⑫2020.4.6、
 ⑬2020.4.16、⑭2020.5.8、⑮2020.5.22 ⑯2020.6.10、⑰2020.6.29、⑱2020.7.8、
 ⑲2020.7.29、⑳2020.8.7 ㉑2020.8.20、㉒2020.9.9、㉓2020.9.25、㉔2020.10.15
 ㉕2020.10.28 ㉖2020.11.13 11/27は12/4に延期 ㉗2020.12.4 ㉘2020.12.21
 ㉙2021.1.15 ㉚2021.1.29

2 2019.10.25以降の本委員会でまとめた意見交換の課題整理は次のとおり

- (1) 城山グラウンド人工芝整備工事及び更衣室・駐車場等の整備計画について
城山温室解体他工事、仮設便所設置工事、簡易な駐車場への改修工事、学校表示看板の設置
- (2) 城山1期校舎・2期校舎の耐震工事及び施設整備計画について
- (3) 城山体育館の耐震工事及び施設整備計画について
- (4) 本校舎南西館の耐震工事及び施設整備計画について 玄関周辺、警備員室
- (5) 本校舎高架下館（903㎡）の解体・新築（仮称：新別館）整備計画について
新別館の新築と体育館便所の改修
- (6) 校舎配置計画の検討課題 玄関周辺整備
- (7) 新人工芝練習コート200㎡（新南館と東館の間）の設置
- (8) 2020年4月からの生徒通用門・自転車置き場について
- (9) 城山キャンパスの整備（小グラウンド・階段整備等）
- (10) 城山キャンパス建物の登記完了報告
- (11) 耐震工事等整備工事一覧表（令和元年～令和4年まで）
 - ① 令和元年度工事实績 236,243,534円＋アスベスト調査費8,841,500円
 - ② 令和2年度以降工事予定 1,357,639,520円
 令和2年度は、南西館、城山体育館の耐震改修（約4億円）
 令和3年度以降は、城山1期校舎・城山2期校舎の耐震改修、高架下館解体、ほか

3 耐震工事等の実施状況

	完了年月日	工事内容
1	令和2年 1月 30日	城山キャンパスグラウンド人工芝設置工事完了 6,656㎡
2	令和2年 4月 1日	本校新練習コート人工芝設置工事完了 200㎡
3	令和2年 12月 16日	南西館耐震改修工事完了
4	令和3年 1月 22日	城山体育館耐震改修工事完了

7. 耐震改修の基本方針について

令和2年(2020年)11月17日第5回理事会の決議として、耐震改修の基本方針を策定した。

< 耐震改修の基本方針について >

第1 私学課からの事情聴取事項

令和2年10月15日 14:00～大阪府教育庁私学課柿本博之参事及び小中高振興グループ藤原勇典総括主査と面談し、耐震工事の実施状況について、次のとおり報告しました。

1 経過報告

令和元年度に5棟の耐震診断を実施し、大阪府私立学校耐震緊急対策事業費補助金を申請し、182万7千円の交付を受けました。

耐震診断の結果を受け、順次、学院の教育計画に沿った改修工事の必要性が確定した。

2 令和2年度耐震工事の実施状況

対象の5棟のうち、本校舎南西館と城山キャンパス体育館の2棟の耐震工事(令和2年7月2日契約、令和3年2月28日工事完了予定)を実施中です。

3 令和3年度以降の耐震工事の予定

- (1) 本校舎の高架下館、城山キャンパス第1期校舎・第2期校舎の3棟の改修工事については、現在、課題整理の最中です。

① 現在の課題

課題1: 校舎3棟の今後の活用計画

高架下館(クラブ部室・倉庫等): 撤去及び新築

城山1期2期校舎: 耐震改修、又は、撤去

課題2: 耐震改修費用の財政上の計画

今年度の高校入学生は、新たにITフロンティア、進学Ⅲコースを設置し、「文武両道」の学校づくりを掲げて前年度より50名増加したが、在籍数が922名、803名、758名と年々減少している。今後の生徒確保を見定めた財政計画の検討が必要。

(2) 課題整理の最終決定の時期

来年1月初旬の中学校からの進路相談の状況、2月の本校の入試結果、3月の公立高校発表の時期等において入学生を把握し、城山校舎の活用計画を含めた今後の学院の基本教育計画を理事会にて決定の予定。

なお、城山校舎は生徒の安全確保のため、直接の教育活動での校舎使用は見合わせている。

以上

第2 経過と今後の基本方針案

(1) 城山キャンパスの購入経過

現在、城山キャンパスの校舎・体育館は大阪府から購入して10年目を迎えている。昇陽中学校新設のため運動場面積の確保が主たる購入目的であり、当初から校舎の使用計画は定まっていなかった。

国の耐震補助金に加え、平成25年度から大阪府の補助金が新規に導入され、大阪私学の耐震化が9割を超えている今日、生徒の安全確保の観点から、令和2年度末までに耐震化が完了しない場合、大阪府ホームページに未耐震化建物をリスト化し、今後の耐震化方針と併せて公表されます。（令和元年8月23日付け私学課長からの依頼書）このため、今年度中に城山校舎の使用計画の決断が学院に求められている。

○ 城山キャンパスの購入経過

- ① 平成20年6月30日 大阪府より購入。
城山キャンパスグラウンド 9,255 m²、建物 681.45 m² 6500 万円
- ② 平成23年4月1日 大阪府より購入。
城山キャンパス体育館校舎 20,109 m²、建物等 8599.15 m² 1520 万円

(2) 城山キャンパス（1期2期4階建校舎約5700m²）の使用計画案

計画案としては、

- ① 校舎を全面耐震改修し使用する、
- ② 校舎の半分を撤去し、半分以上を耐震改修し使用する、
- ③ 校舎を全面撤去する、（将来、小規模なセミナーハウスを新築して使用する。）が考えられます。

これまでの経緯や今後の教育計画と財政面の見通しを考えると、③の全面撤去の選択がやむを得ない判断と考えられます。

ただし、今後2年間は撤去時期の検討期間とする。

大阪府から払い下げを受けた経緯を考えると、例えば、箕面市・池田市・豊中市等の私立学校と連携して共同使用することや、私学課の認可を受けて私立学校法第26条の収益事業（資料1）として活用することも将来の選択肢の一つです。

(3) 高架下館（クラブ部室・倉庫等）耐震使用計画案

高架下館は撤去の上、本校舎敷地内に代替えの建物を新築することが考えられるが、現在では校舎配置計画と資金面の目途が立たないため、今後2年間は撤去時期の検討期間とする。

(4) 今後の耐震工事計画の判断時期

私学課に対しては、来年1月初旬の中学校からの進路相談の状況、2月の本校の入試結果、3月の公立高校発表の時期等において入学生を把握し、城山校舎の活用計画を含めた今後の学院の基本教育計画を財政計画とからめて理事会にて決定する予定ですと説明しました。

しかしながら、この機会に、城山キャンパスの全面撤去を判断し、これに向けての行動計画に入っていく時期です。

なお、城山校舎は生徒の安全確保のため、直接の教育活動での校舎使用は見合わせている。

8. 令和2年度 補助金収入の状況

(1) 補助金収入の状況

(単位：円)

項目	補助金の額	内訳				補助金
		国	大阪府	大阪市	兵庫県	
耐震工事	196,793,000	172,292,000	24,501,000			209,642,000
ICT 整備	12,849,000	12,849,000				
感染症対策等	3,500,000	3,500,000				314,281,118
経常費等	310,781,118		310,758,650	22,468		
授業料	101,757,979		100,383,029		1,374,950	101,757,979
合計	625,681,097	188,641,000	435,642,679	22,468	1,374,950	625,681,097

(2) 国庫補助金収入の状況

(単位：円)

項目	国庫補助金	支出科目等	執行額
令和2年度 私立高等学校等 ICT 教育設備推進事業費	7,042,000	備品支出	17,600,000
令和2年度 私立学校情報機器整備費補助金 (端末)	732,000	備品支出	1,632,400
令和2年度 私立学校情報機器整備費補助金 (端末以外)	400,000	備品支出	1,040,160
令和2年度 私立学校施設整備費補助金 (城山キャンパス体育館)	54,826,000	建物支出等	164,408,678
令和2年度 私立学校施設整備費補助金(此花キャンパス南西館)	117,466,000	建物支出等	274,611,591
令和2年度 私立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	4,675,000	建物支出	6,131,180
令和2年度 学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	3,500,000		
計	188,641,000		465,424,009

9. 令和2年度 施設設備の整備状況

施設設備等の内訳

支出科目		項目	金額（円）		
施設関係支出	建物支出	此花キャンパス南西館耐震改修補助金対象工事	219,281,700	261,847,740	458,062,189
		此花キャンパス南西館耐震改修補助金外対象工事	34,096,700		
		此花キャンパス南西館耐震改修設計費等	8,469,340		
		城山キャンパス体育館耐震改修補助金対象工事	95,661,500	164,819,270	
		城山キャンパス体育館耐震改修補助金外対象工事	61,642,900		
		城山キャンパス体育館耐震改修設計費等	7,514,870		
		城山キャンパスグラウンド周辺整備	13,766,157	13,766,157	
		此花キャンパス建物補修整備工事	10,101,942	10,101,942	
		此花キャンパス LAN整備	7,527,080	7,527,080	
	構造物支出	此花キャンパス南西館耐震改修補助金外対象工事	5,401,000	29,406,586	29,406,586
		此花キャンパス新練習コート・石灰倉庫設置	8,156,500		
		城山キャンパスグラウンド整備	15,849,086		
設備関係支出	教育研究用機器備品支出	令和2年度私立高等学校等ICT教育設備推進事業費	17,600,000	20,272,560	36,604,215
		令和2年度私立学校情報機器整備費補助金(端末)	1,632,400		
		令和2年度私立学校情報機器整備費補助金(端末以外)	1,040,160		
		情報処理室Ⅱ什器等一式	4,873,000	4,873,000	
		無線AP機器一式	4,686,000	4,686,000	
		体育機器	1,059,700	1,059,700	
		城山キャンパス洗濯乾燥機・冷水器	609,950	609,950	
		その他教育機器	5,103,005	5,103,005	
	管理用機器備品支出	サーモマネージャー 2 台	104,800	104,800	912,117
		引違書庫 6 台、両開書庫 1 台	199,650	199,650	
		玄関用木製展示ケース 2 台	607,667	607,667	
管理経費支出	報酬手数料	此花キャンパス新別館等改修設計費等	5,389,890	5,389,890	38,290,670
		城山キャンパス1期・2期校舎改修設計等	12,000,780	12,000,780	
		城山グラウンド横解体撤去工事	20,900,000	20,900,000	
		合計	563,275,777		

(参考) 令和元年度施設設備等の内訳

支出科目		項目	金額(円)		
施設関係支出	建物支出	GHPエアコン室外機コンプレッサー他	781,261	27,788,597	242,225,755
		技術室・技術準備室改修	1,705,536		
		照明器具LED化工事(図書室)	726,000		
		新南館加圧給水ポンプ整備工事	275,400		
		新北館4F EHP空調設備改修工事	2,840,400		
		東館・新北館棟改修設計、工事、監理業務料	17,000,000		
		耐震工事に伴う校務員等詰所設置	4,460,000		
	構築物支出	城山キャンパスグラウンド整備工事	168,707,000	168,707,000	
建設仮勘定支出	新南館、クラブハウス耐震診断・改修設計業務	14,783,013	45,730,158		
	城山体育館、1期校舎、2期校舎耐震診断・改修設計業務等	30,947,145			
設備関係支出	教育研究用機器備品支出	ロッカー、机、椅子、パソコン他機器等	37,722,671	38,628,851	
		ロッカー、机、椅子、パソコン等	906,180		
	管理用機器備品支出	事務用書庫、机、パソコン等	792,042	907,432	40,247,283
		事務用パソコン(NEC)	115,390		
	ソフトウェア支出	ソフトウェア Siemensカスタマイズ他	711,000	711,000	
		合計	282,473,038	282,473,038	282,473,038

第3 学校教育計画 ・ 学校評価 の概要

1. 令和2年度 昇陽中学校・高等学校「学校教育計画」及び「学校評価」事業報告

昇陽中学校・高等学校
校長 竹下 健治

I めざす学校像

建学の精神

「奉仕のころ」

- 1 「For Others～奉仕のころ～、志高く。」(建学の精神の再確認)
- 2 「10年後の私たちのために」将来の予測不能な社会を生き抜くことのできる人材づくり

教育目標、めざす生徒像

- 1 思いやりや感謝の気持ちや「奉仕のころ」などを素直に表すことのできる高い人間性の育成
- 2 基礎学力を十分に積みあげた上で、自分の頭で課題や問題に向き合うことのできる思考力・判断力の育成
- 3 部活動や学校行事などに努力し共に励まし喜びを分かちあえる豊かな心と健やかな体の育成
- 4 個々の生徒の個性や能力や特性に合わせ、生徒の力を最大限に伸ばし、生徒・保護者に「行きたい・通わせたい」と思われる学校づくりをめざす。

II 中期的目標

- 1 基礎学力の充実から自ら考える力へ 「授業第一主義」
 - (1) 基礎学力の充実と「主体的・対話的で深い学びへ」
 - ア 授業学力の充実として宿題・課題とその定着確認を日々行う。また、自習室の設置や放課後、長期休業中の学習促進を図る。
 - イ 「主体的・対話的で深い学び」のために ICT 教育やアクティブラーニングを推進する。
 - ※ 学校教育自己診断で「授業が分かりやすく学習習慣がしっかりと身につく授業が行われているか」を平成30年度は昨年度比5ポイント上げる。
 - ウ 各コースの目標を設定し、積極的に資格、検定を取得させる。また、進学・特進コースは模試による学力チェックや英語力の向上を図る。
 - ※ 学校教育自己診断で「生徒が資格（英検・漢検など）取得できるように、熱心に取り組んでいく。」を平成30年度は昨年度比5ポイント上げる。

2 個々の生徒に輝く居場所を作り、活力ある充実した学校生活を過ごさせる。

(1) 新コースを立上げ、時代に即した人材育成に努める。全てのコースで生徒の基礎学力を伸ばし、応用的な学力向上のための取組みを積極的に進める。

(2) 「For Others～奉仕のこころ～、志高く」の精神を実現し、人材育成の重点を、「教養」「英語（国際）」「ICT」とする。

「教養」では、国語力、論理力、スポーツ、芸術、倫理観などの育成を図る。

(3) 人工芝グラウンド整備や ICT 教育環境整備など、活力ある学校生活が送られる施設整備を進める。

3 知・徳・体のバランスの取れた教育と豊かな人間性の醸成 「生徒指導なくして学習指導なし」

(1) 授業に集中できる学習環境、授業規律や生活習慣の改善

ア 時間の厳守、挨拶、身だしなみを整えさせる。予鈴の実施で「ベル始業」を徹底させる。

※ 学校教育自己診断で「日頃から日常生活のマナーや社会人のルールを守るように取り組んでいる。」を平成 30 年度は昨年度比 5 ポイント上げる。

(2) 人権意識の醸成

ア 人権研修（生徒向け、教職員向け）の実施（差別、ハラスメント、SNS、いじめ等多様な人権教育の指導）

4 学び連携できる教員集団

(1) 授業力向上の取組み

ア 相互授業見学や研究授業・研究討議で授業力向上に努める。また、積極的に外部研修や外部視察を行い、授業力向上の方法や学校運営方法などを学ぶ。

イ 若手教員研修の定期的実施

(2) 各種研修の実施

ア 高大連携や新学習指導要領や e ポートフォリオなどの研修や人権関係や服務などの研修を実施する。

(3) その他

ア 「チーム昇陽」の構築…組織運営の意識を持つ。小会議やミーティングやケース会議の実施。

イ コンプライアンス（法令遵守）を徹底させる

ウ ICT 環境を整え、ホームページを充実させる。（記録、更新の促進）

Ⅲ 本年度の取組み内容及び自己評価

	今年度の重点目標	具体的な取組み計画・内容	評価指標	自己評価
1 基礎学力の充実から自ら考える力へ	ア 基礎学力の充実 イ「主体的・対話的で深い学び」の実践 ウ 各コースの目標設定・取組み	・宿題・課題とその定着確認 ・自習室の設置 ・放課後、長期休業中の講習の充実 ・朝のHRに朝読と朝テスト ・ICT教育やアクティブラーニングの研究授業実施 ・ベルリッツ導入による2技能強化 ・英検、GTECの充実 ・英検、数検、漢検の受検促進 ・特進、進学コースの進路実現 ・進路決定率を高める ・就職・公務員希望者の進路実現 ・模試による学力評価 ・パティシエコースに製菓衛生師資格取得へ ・福祉コースの進路実現 ・中学校において英検・漢検・数検を更に受験させ、実績を上げる。 ・放課後、昇陽塾を開き、個々の生徒の学力に応じた指導をおこなう。 ・各コースのカリキュラム変更準備	・学校教育自己診断での生徒の「授業関係」肯定的評価5%上げる。 ・講習の開講日数および参加者増加 ・朝テストの実施率 ・ICT教育関係施設整備状況及び研究授業実施状況 ・ICT機器の導入 ・検定受験者数増加 ・難関私立大学合格者数 ・就職希望内定率を100% ・公務員試験合格率 ・介護福祉士国家試験合格率 70%以上 ・中学校英検等、昨年度以上 ・学校教育自己診断での「進路指導」関係評価5%上げる。	「授業関係」肯定的評価7%上昇◎ ・夏期講習 205名◎ ◎冬期講習 47名◎ ・朝テスト19クラス実施◎ ・公開授業プロジェクト等使用授業率70%◎ ・漢検414名◎ 数検216名◎ 英検601名◎ ・就職内定者93% △ ・介護福祉士合格率100%◎ ・昨年度に及ばず○ ・「進路関係」関係評価3%上昇△

2 輝く居場所を作る	(1) <u>新コースの立上げと人材育成など</u> (2) <u>「For Others」などの人材育成</u> (3) <u>施設整備の充実</u>	・<u>進学コースとビジネス・ITフロンティアコースでの取り組み</u> ・<u>全てのコースの学力育成と特色ある取り組み</u> ・各コースで「For Othersへ奉仕のこころ」の取り組みを行う。 ・<u>ICTを使った遠隔地教育を試みる。</u> ・城山キャンパスの施設・整備充実	・<u>進学Ⅲコースの講習等の参加率</u> ・<u>各コースごとの学力目標設定</u> ・<u>各コース目標達成内容</u> ・「For Others」各コース年1回以上の取り組み ・<u>海外修学旅行や海外研修の取り組み模索</u> ・<u>キャリアパスポートの作成</u> ・<u>クラッシーの導入</u>	・進学Ⅲコース講習等参加率 80%以上◎ ・「For Others」取り組み多数○ ・修学旅行等コロナ禍で中止 ・クラッシーの導入◎
3 知・徳・体の教育と豊かな人間性の醸成	ア 授業に集中できる学習環境と授業規律 イ 人権意識の醸成 ウ 学校行事や地域ボランティア、部活動指導の活性化	・生徒による挨拶運動の実施 ・予鈴や入室指導の継続 ・「5分前集合」を徹底させる ・遅刻指導の実施 ・通学指導の実施 ・生徒、教職員向け人権研修の実施 (SNS、ハラスメント等の研修) ・強化クラブの充実	・週1回生徒会、部員による挨拶運動実施 ・教員による入室指導後ベル始業の徹底 ・学校教育自己診断「生徒指導関係」肯定的評価 5%上げる ・「5分前集合」「授業集中状況」 ・<u>遅刻件数を昨年度比 30%減少</u> ・強化クラブの全国レベル大会出場	・挨拶運動○ ・「生徒指導関係」肯定的評価 10%上昇◎ ・遅刻件数昨年度比 46%減◎ ・ハラスメント研修 (3/18) ・インターハイ中止 ・全国選抜 (ソフトテニス) 全国私学 (バレーボール)

4 学び連携できる教員集団	ア 授業力向上の取り組み	・授業公開週間の設定 ・先進校訪問の継続 ・授業アンケートの実施 ・各教科・科目のシラバスの充実	・相互授業見学、研究協議の実施	
	イ 各種研修会の実施	・各コース検討研修会を開く ・若手研修会「雛土」と「<u>チウーター</u>制」 ・夏季休業中の外部研修受講	・観点別評価にもとづくシラバスの作成内容 ・外部研修5人以上参加	・観点別評価シラバス作成○ ・外部研修○
	ウ その他	・各種委員会（<u>将来構想委員会、ICT検討委員会、入試準備委員会、授業力改善委員会等</u>）を構成し、諸課題に対応する ・生徒の情報共有を進める ・ICT環境の整備 ・学校ウェブサイトの充実	・ 学校ホームページの更新状況	・各種委員会（将来構想、ICT検討、入試準備）構成◎ ・ICT環境整備 ・ホームページ更新多数◎

2. 令和2年度 昇陽中学校・高等学校 外部評価委員会 事業報告

第1回 外部評価委員会

令和2年8月29日（土） 出席者：保護者会会長、区長、中学校校長、大学教授、
教育関係者、学校事務局等

第2回 外部評価委員会

令和3年3月19日（土） 出席者：保護者会会長、区長、中学校校長、大学教授、
教育関係者、学校事務局等

学校教育自己診断の結果と分析	外部評価委員会からの意見
(学校教育自己診断結果) 【中学校・高等学校】 高等学校は、ほとんどの項目で昨年度比において大きく上昇したが、絶対的な数値はまだ低い。学校満足度が下がったことはコロナ禍が影響していると思われる。ただ、年ごとに数値は確実に上昇し、学校の教育計画の理解が進んでいると思われる。 特に、上昇しているのが、①学校は資格試験に熱心に取り組んでいる。②日常生活のマナーや社会のルールを守るように取り組んでいる。③部活動は学校生活を充実させるためのものになっている。④清掃活動や環境美化に力を入れて取り組んでいる、などである。学校の取り組みがそのまま数値で反映されている。 中学校は、ほとんどの項目で昨年度比より下回ったが、絶対的な数値は高い。特に下回ったものは、①昇陽中学校の教育方針を日々の活動に生かしている②授業でつまずくように配慮されている③教室内の環境が快適だと思いますかの項目でした。 【保護者】 保護者について、中学校、高等学校ともに昨年度比で上昇している。上昇したのは、 高等学校①ホームページなどで、学校からの情報発信は効果的に行われていると思いますか。(9.5%上昇) ②部活動は学校生活を充実させるためのものになっていると思われる。(9%上昇) ③日常生活のマナーや社会のルールについての指導が行われていると思われる。(6.8%	(外部評価委員会の意見など) 【第1回外部評価委員会】 (学校教育計画について) ・夢中になれるもの、不器用でもいい、誰かのためにやるなどのビジョンと取組みは、素晴らしいし魅力的である。 ・学校全体に熱量やバイタリティを感じる。 ・反復学習やグループ学習から大学進学という方法論以外の方法を模索する必要がある。関心・意欲・態度や学びに向かう力の醸成も大事と思う。 ・「君は輝くために生まれてきた。」という素晴らしいキャッチフレーズに対しての評価指標があればいいのだが…。 (現状報告など) ・カリキュラム変更、遅刻者の減少、進路実績について報告があった。 ・「あなたの一番の強みは何か。」「あなたの一番の得意は何か。」という視点が必要と思う。 ・基本的に学校の方向性に対して共感し支持しています。

上昇) 中学校①ホームページなどで、学校からの情報発信は効果的に行われていると思われますか。(14.6%上昇) ②人権教育は人権意識を高めるために効果的に行われていると思われますか。(11.2%上昇) ②学校は清掃活動や環境美化に力を入れていると思われますか。(11.2%上昇) 【教職員】 ①初任者へのサポートについて 25.1%上昇しているが、数値自身が低いので、さらに進める必要がある。②部活動は活発である。(25%上昇) ③ゴミ、リサイクルなど環境に関心を高める教育を行っている。(20.3%上昇) ④生徒指導は組織的に対応する体制がある。(15.4%上昇) ⑤生徒一人ひとりに応じた進路選択ができるような支援体制がある。(13.9%上昇) ②④⑤は学校の重点的な取組であり、意識も高まっていると思われる。	【第2回外部評価委員会】 (本年度自己評価総括および来年度学校教育計画) ・学校教育自己診断結果について、高校生の評価が全体的に上がってきている。 ・福祉科の雰囲気がいい。その結果、介護福祉士国家試験合格率が100%に結びついた。 ・ここ数年、高等学校の新入生が徐々に増加している。学校の教育方針への理解も広がってきている。新しい学校としての転換点を迎えているのかもしれない。 ・さらに「やる気にさせる」教育を行ってほしい。 ・生徒本人が自分の事が分かっていない。面談や面接で、良い部分をさらに引き出してほしい。 ・プレ部活動で、一部生徒の居場所づくりを行ったらどうでしょうか。 ・来年度から新入生にクロームブックを使用させ ICT 教育を活性化させようとしているが、宝の持ち腐れにならないように、使用頻度を上げてほしい。
--	--

○根拠規定 : 学校法人淀之水学院 外部評価委員会規程(平成30年9月8日制定)

第4 財務の概要

1. 令和2年度決算の概要

令和2年度の資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、財産目録は、次のとおりです。

- (1) 資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動における収入と支出の内容並びに支払資金の状況を明らかにしたものです

前年度繰越支払資金1億720万余円を含めた令和2年度の収入の部合計は、18億5809万余(前年度比3億3537万余円増)、支出の部合計は17億2494万余円(前年度比3億943万余円増)、この結果、令和3年度への繰越支払資金は1億3314万余円(前年度比2593万余円増)となった。

資金収支計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

収入の部	2019(H31)年度	2020(R2)年度	増減
学生生徒等納付金収入	390,083,780	442,225,051	52,141,271
手数料収入	12,627,900	11,901,200	△ 726,700
寄付金収入	1,942,000	2,819,000	877,000
補助金収入	489,806,216	623,854,097	134,047,881
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	29,565	5,650	△ 23,915
受取利息・配当金収入	367,557	207,693	△ 159,864
雑収入	37,151,673	45,416,283	8,264,610
借入金等収入	0	240,900,000	240,900,000
前受金収入	50,900,000	42,550,000	△ 8,350,000
その他の収入	471,136,692	640,712,438	169,575,746
資金収入調整勘定	△ 88,219,674	△ 299,706,874	△ 211,487,200
前年度繰越支払資金	156,891,445	107,206,053	△ 49,685,392
収入の部合計	1,522,717,154	1,858,090,591	335,373,437

支出の部	2019(H31)年度	2020(R2)年度	増減
人件費支出	743,283,636	796,947,400	53,663,764
教育研究経費支出	247,403,511	216,288,777	△ 31,114,734
管理経費支出	34,502,345	74,367,464	39,865,119
借入金等利息支出	0	434,603	434,603
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	242,225,755	487,468,775	245,243,020
設備関係支出	40,247,283	37,516,332	△ 2,730,951
資産運用支出	33,038,882	47,811,536	14,772,654
その他の支出	98,079,361	90,006,279	△ 8,073,082
資金支出調整勘定	△ 23,269,672	△ 25,891,607	△ 2,621,935
翌年度繰越支払資金	107,206,053	133,141,032	25,934,979
支出の部合計	1,522,717,154	1,858,090,591	335,373,437

0 0 0

繰越前支出額計	1,415,511,101	1,724,949,559	309,438,458
実支出額計	1,258,619,656	1,617,743,506	359,123,850

資金収支計算書内訳表

令和2年4月1日～令和3年3月31日

収入の部 (単位：円)

部 科目	昇陽高等学校	昇陽中学校	総 額
学生生徒等納付金収入	382,760,051	59,465,000	442,225,051
手数料収入	11,421,200	480,000	11,901,200
寄付金収入	2,508,910	310,090	2,819,000
補助金収入	569,988,626	53,865,471	623,854,097
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	5,028	622	5,650
受取利息・配当金収入	207,693	0	207,693
雑収入	45,004,714	411,569	45,416,283
借入金等収入	223,073,400	17,826,600	240,900,000
収入の部合計	1,234,969,622	132,359,352	1,367,328,974

支出の部

部 科目	昇陽高等学校	昇陽中学校	総 額
人件費支出	742,185,413	54,761,987	796,947,400
教育研究経費支出	151,829,230	64,459,547	216,288,777
管理経費支出	64,190,814	10,176,650	74,367,464
借入金等利息支出	385,927	48,676	434,603
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	432,872,272	54,596,503	487,468,775
設備関係支出	34,902,288	2,614,044	37,516,332
支出の部合計	1,426,365,944	186,657,407	1,613,023,351

- (2) 事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動の収入及び支出の内容並びに基本金組入後の均衡の状態を明らかにしたものです。

令和2年度の教育活動収支差額は△2億8178万余円(対前年度比△1億843万余円)、教育活動外収支差額△22万余円(対前年度比△15万余円)で、経常収支差額は△2億8201万余円(対前年度比△1億859万余円)となった。

特別収支差額2億1064万余円を含めた基本金組入前当年度収支差額は△7136万余円(対前年度比9670万余円増)となった。この結果、前年度繰越収支差額に基本金組入額、取崩額を含めた翌年度繰越収支差額は△11億7002万余円(対前年度比△2億7429万余円)となった。

事業活動収支計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

教育活動収支	収入の部	科 目	2019(H31)年度	2020(R2)年度	増減
		学生生徒等納付金	390,083,780	442,225,051	52,141,271
		手数料	12,627,900	11,901,200	△ 726,700
		寄付金	1,942,000	1,899,000	△ 43,000
		経常費等補助金	484,896,216	416,039,097	△ 68,857,119
		付随事業収入	29,565	5,650	△ 23,915
		雑収入	37,151,673	43,589,283	6,437,610
		教育活動収入計	926,731,134	915,659,281	△ 11,071,853
	支出の部	人件費	743,283,636	796,947,400	53,663,764
		教育研究経費	318,979,919	297,992,434	△ 20,987,485
管理経費		37,388,755	102,420,518	65,031,763	
徴収不能額等		427,500	83,215	△ 344,285	
教育活動支出計		1,100,079,810	1,197,443,567	97,363,757	
教育活動収支差額			△ 173,348,676	△ 281,784,286	△ 108,435,610
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	367,557	207,693	△ 159,864
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	367,557	207,693	△ 159,864
	支出の部	借入金等利息	0	434,603	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	434,603	0
	教育活動外収支差額			367,557	△ 226,910
経常収支差額			△ 172,981,119	△ 282,011,196	△ 108,595,474
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	4,910,000	210,642,000	205,732,000
		特別収入計	4,910,000	210,642,000	205,732,000
	支出の部	資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	0	0
	特別収支差額			4,910,000	210,642,000
基本金組入前当年度収支差額			△ 168,071,119	△ 71,369,196	96,701,923
基本金組入額合計			△ 231,523,363	△ 202,924,084	28,599,279
当年度収支差額			△ 399,594,482	△ 274,293,280	125,301,202
前年度繰越収支差額			△ 496,141,677	△ 895,736,159	△ 496,141,677
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 895,736,159	△ 1,170,029,439	△ 274,293,280

(参考)

事業活動収入計	932,008,691	1,126,508,974	194,500,283
事業活動支出計	1,100,079,810	1,197,878,170	97,798,360

事業活動収支計算書内訳表

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位：円)

科目			部門	昇陽高等学校	昇陽中学校	総 額
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金		382, 760, 051	59, 465, 000	442, 225, 051
		手数料		11, 421, 200	480, 000	11, 901, 200
		寄付金		1, 689, 950	209, 050	1, 899, 000
		経常費等補助金		376, 553, 626	39, 485, 471	416, 039, 097
		付随事業収入		5, 028	622	5, 650
		雑収入		43, 378, 684	210, 599	43, 589, 283
		教育活動収入計		815, 808, 539	99, 850, 742	915, 659, 281
	支出の部	人件費		742, 185, 413	54, 761, 987	796, 947, 400
		教育研究経費		224, 311, 037	73, 681, 397	297, 992, 434
		管理経費		91, 981, 870	10, 438, 648	102, 420, 518
		徴収不能額等		83, 215	0	83, 215
		教育活動支出計		1, 058, 561, 535	138, 882, 032	1, 197, 443, 567
教育活動収支差額			△ 242, 752, 996	△ 39, 031, 290	△ 281, 784, 286	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金		207, 693	0	207, 693
		その他の教育活動外収入		0	0	0
		教育活動外収入計		207, 693	0	207, 693
	支出の部	借入金等利息		385, 927	48, 676	434, 603
		その他の教育活動外支出		0	0	0
		教育活動外支出計		385, 927	48, 676	434, 603
教育活動外収支差額			△ 178, 234	△ 48, 676	△ 226, 910	
経常収支差額			△ 242, 931, 230	△ 39, 079, 966	△ 282, 011, 196	
特別収支	収入の部	資産売却差額		0	0	0
		その他の特別収入		195, 951, 030	14, 690, 970	210, 642, 000
		特別収入計		195, 951, 030	14, 690, 970	210, 642, 000
	支出の部	資産処分差額		0	0	0
		その他の特別支出		0	0	0
		特別支出計		0	0	0
	特別収支差額			195, 951, 030	14, 690, 970	210, 642, 000
基本金組入前当年度収支差額			△ 46, 980, 200	△ 24, 388, 996	△ 71, 369, 196	
基本金組入額合計			△ 202, 924, 084	0	△ 202, 924, 084	
当年度収支差額			△ 249, 904, 284	△ 24, 388, 996	△ 274, 293, 280	
(参考)						
事業活動収入計				1, 011, 967, 262	114, 541, 712	1, 126, 508, 974
事業活動支出計				1, 058, 947, 462	138, 930, 708	1, 197, 878, 170

- (3) 貸借対照表は、当該会計年度末における資産・負債・純資産を把握し財政状況を示すものです。

令和2年度の資産の部合計は、32億2445万余円(対前年度末比1億7889万余円増)。
 負債の部合計は、3億8301万余円(対前年度末比2億5025万余円増)。
 純資産の部合計は、28億4143万余円(対前年度末比△7136万余円)である。

貸借対照表

(単位:円)

科 目	2019(H31)年度	2020(R2)年度	増減
固定資産	2,854,186,042	2,782,371,172	△ 71,814,870
有形固定資産	2,285,437,416	2,702,405,579	416,968,163
特定資産	560,966,383	73,808,607	△ 487,157,776
その他の固定資産	7,782,243	6,156,986	△ 1,625,257
流動資産	191,380,830	442,085,772	250,704,942
資産の部合計	3,045,566,872	3,224,456,944	178,890,072
固定負債	0	240,900,000	240,900,000
流動負債	132,758,985	142,118,253	9,359,268
負債の部合計	132,758,985	383,018,253	250,259,268
基本金	3,808,544,046	4,011,468,130	202,924,084
第1号 基本金	3,729,690,299	3,932,613,159	202,922,860
第3号 基本金	8,853,747	8,854,971	1,224
第4号 基本金	70,000,000	70,000,000	0
繰越収支差額	△ 895,736,159	△ 1,170,029,439	△ 274,293,280
純資産の部合計	2,912,807,887	2,841,438,691	△ 71,369,196
負債及び純資産の部合計	3,045,566,872	3,224,456,944	178,890,072

(4) 財産目録

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

		金額 (円)
資産総額		3,224,456,944
内訳	基本財産	2,708,562,565
	運用財産	515,894,379
負債総額		383,018,253
正味財産		2,841,438,691

内訳区分		金額 (円)
基本財産	土 地 38,932.47 m ²	219,694,791
	此花キャンパス 9,568.47 m ²	137,899,148
	城山キャンパス 29,364.00 m ²	81,795,643
	建 物 23,268.28 m ²	2,125,791,790
	此花キャンパス 15,378.33 m ²	
	城山キャンパス 7,889.95 m ²	
	建設仮勘定	0
	構造物	223,475,153
	教育研究用機器備品	100,751,341
	管理用機器備品	8,047,966
	図 書	24,644,538
	電話加入権	424,865
	借地保証金	760,200
	ソフトウェア	4,971,921
基本財産計		2,708,562,565

運用財産	現金預金	133,141,032
	特定資産	73,808,607
	未収入金	253,951,999
	前払金	6,968,970
	立替金	181,100
	販売用品	32,359
	預り資産	47,810,312
運用財産計		515,894,379
資産総額		3,224,456,944

固定負債	長期借入金	240,900,000
流動負債	未払金	18,276,817
	前受金	42,550,000
	修学旅行費等預り金	47,810,312
	その他の預り金	33,481,124
負債総額		383,018,253

正味財産 (資産総額－負債総額)	2,841,438,691
------------------	---------------

2. 経年比較

各年度5月1日現在 生徒数

西暦	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
昇陽中学1年生	29名	32名	32名	38名	29名
昇陽中学2年生	30名	30名	29名	30名	37名
昇陽中学3年生	33名	30名	29名	28名	30名
合計	92名	92名	90名	96名	96名
昇陽高校1年生	354名	361名	294名	246名	296名
昇陽高校2年生	360名	319名	326名	266名	216名
昇陽高校3年生	360名	342名	302名	291名	246名
合計	1074名	1022名	922名	803名	758名
総合計	1166名	1114名	1012名	899名	854名

(1) 資金収支計算書

(単位：円)

収入の部	2016(H28)年度	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(H31)年度	2020(R2)年度
学生生徒等納付金収入	465,414,214	476,277,127	435,771,979	390,083,780	442,225,051
手数料収入	17,171,900	14,134,000	12,395,300	12,627,900	11,901,200
寄付金収入	4,103,000	4,711,628	2,581,000	1,942,000	2,819,000
補助金収入	610,783,926	576,820,993	537,559,499	489,806,216	623,854,097
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入	55,800	32,950	32,960	29,565	5,650
受取利息・配当金収入	447,594	336,834	368,643	367,557	207,693
雑収入	14,127,865	22,189,088	24,004,112	37,151,673	45,416,283
借入金等収入	0	0	0	0	240,900,000
前受金収入	67,630,000	54,300,000	44,630,000	50,900,000	42,550,000
その他の収入	228,718,391	136,151,456	143,149,397	471,136,692	640,712,438
資金収入調整勘定	△ 78,535,886	△ 94,943,570	△ 66,233,804	△ 88,219,674	△ 299,706,874
前年度繰越支払資金	93,908,308	190,972,328	146,172,030	156,891,445	107,206,053
収入の部合計	1,423,825,112	1,380,982,834	1,280,431,116	1,522,717,154	1,858,090,591

支出の部	2016(H28)年度	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(H31)年度	2020(R2)年度
人件費支出	631,611,716	659,040,343	684,731,935	743,283,636	796,947,400
教育研究経費支出	228,505,783	236,848,446	243,718,228	247,403,511	216,288,777
管理経費支出	26,394,120	24,929,809	27,465,569	34,502,345	74,367,464
借入金等利息支出	0	0	0	0	434,603
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	673,542	4,848,000	14,678,658	242,225,755	487,468,775
設備関係支出	12,188,770	29,236,954	11,891,704	40,247,283	37,516,332
資産運用支出	249,700,431	205,194,291	77,297,325	33,038,882	47,811,536
その他の支出	99,232,472	92,244,816	89,915,294	98,079,361	90,006,279
資金支出調整勘定	△ 15,454,050	△ 17,531,855	△ 26,159,042	△ 23,269,672	△ 25,891,607
翌年度繰越支払資金	190,972,328	146,172,030	156,891,445	107,206,053	133,141,032
支出の部合計	1,423,825,112	1,380,982,834	1,280,431,116	1,522,717,154	1,858,090,591

(2) 事業活動収支計算書							(単位：円)
教育活動収支	収入の部	科 目	2016(H28)年度	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(H31)年度	2020(R2)年度
		学生生徒等納付金	465,414,214	476,277,127	435,771,979	390,083,780	442,225,051
		手数料	17,171,900	14,134,000	12,395,300	12,627,900	11,901,200
		寄付金	4,103,000	2,757,000	2,581,000	1,942,000	1,899,000
		経常費等補助金	610,783,926	572,477,993	537,559,499	484,896,216	416,039,097
		付随事業収入	55,800	32,950	32,960	29,565	5,650
		雑収入	51,220,113	22,189,088	24,159,316	37,151,673	43,589,283
		教育活動収入計	1,148,748,953	1,087,868,158	1,012,500,054	926,731,134	915,659,281
	支出の部	人件費	623,316,216	659,040,343	684,731,935	743,283,636	796,947,400
		教育研究経費	302,616,948	307,758,093	315,421,235	318,979,919	297,992,434
		管理経費	27,641,351	26,555,169	29,788,145	37,388,755	102,420,518
		徴収不能額等	194,076	1,342,458	117,315	427,500	83,215
		教育活動支出計	953,768,591	994,696,063	1,030,058,630	1,100,079,810	1,197,443,567
	教育活動収支差額		194,980,362	93,172,095	△ 17,558,576	△ 173,348,676	△ 281,784,286
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	447,594	336,834	368,643	367,557	207,693
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
		教育活動外収入計	447,594	336,834	368,643	367,557	207,693
	支出の部	借入金等利息	0	0	0	0	434,603
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	0	434,603
教育活動外収支差額		447,594	336,834	368,643	367,557	△ 226,910	
経常収支差額		195,427,956	93,508,929	△ 17,189,933	△ 172,981,119	△ 282,011,196	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	2,496	6,305,674	42,255	4,910,000	210,642,000
		特別収入計	2,496	6,305,674	42,255	4,910,000	210,642,000
	支出の部	資産処分差額	2,861	0	0	0	0
		その他の特別支出	1,695,000	0	0	0	0
		特別支出計	1,697,861	0	0	0	0
特別収支差額		△ 1,695,365	6,305,674	42,255	4,910,000	210,642,000	
〔予備費〕							
基本金組入前当年度収支差額		193,732,591	99,814,603	△ 17,147,678	△ 168,071,119	△ 71,369,196	
基本金組入額合計		△ 13,990,509	△ 8,029,490	△ 101,223	△ 231,523,363	△ 202,924,084	
当年度収支差額		179,742,082	91,785,113	△ 17,248,901	△ 399,594,482	△ 274,293,280	
前年度繰越収支差額		△ 752,780,264	△ 573,038,182	△ 481,253,069	△ 496,141,677	△ 895,736,159	
基本金取崩額		0	0	2,360,293	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 573,038,182	△ 481,253,069	△ 496,141,677	△ 895,736,159	△ 1,170,029,439	
(参考)							
事業活動収入計		1,149,199,043	1,094,510,666	1,012,910,952	932,008,691	1,126,508,974	
事業活動支出計		955,466,452	994,696,063	1,030,058,630	1,100,079,810	1,197,878,170	

(3) 貸借対照表

(単位：円)

科 目	2016 (H28) 年度末	2017 (H29) 年度末	2018 (H30) 年度末	2019 (H31) 年度	2020 (R2) 年度
固定資産	2,888,400,541	3,009,941,405	3,002,632,105	2,854,186,042	2,782,371,172
有形固定資産	2,169,887,885	2,129,775,126	2,076,575,399	2,285,437,416	2,702,405,579
特定資産	717,327,591	877,328,814	917,431,304	560,966,383	73,808,607
その他の固定資産	1,185,065	2,837,465	8,625,402	7,782,243	6,156,986
流動資産	261,598,734	225,500,515	211,591,080	191,380,830	442,085,772
資産の部合計	3,149,999,275	3,235,441,920	3,214,223,185	3,045,566,872	3,224,456,944
固定負債	0	0	0	0	240,900,000
流動負債	151,787,194	137,415,236	133,344,179	132,758,985	142,118,253
負債の部合計	151,787,194	137,415,236	133,344,179	132,758,985	383,018,253
基本金	3,571,250,263	3,579,279,753	3,577,020,683	3,808,544,046	4,011,468,130
第1号 基本金	3,492,500,185	3,500,528,452	3,498,168,159	3,729,690,299	3,932,613,159
第3号 基本金	8,750,078	8,751,301	8,852,524	8,853,747	8,854,971
第4号 基本金	70,000,000	70,000,000	70,000,000	70,000,000	70,000,000
繰越収支差額	△ 573,038,182	△ 481,253,069	△ 496,141,677	△ 895,736,159	△ 1,170,029,439
純資産の部合計	2,998,212,081	3,098,026,684	3,080,879,006	2,912,807,887	2,841,438,691
負債及び純資産の部合計	3,149,999,275	3,235,441,920	3,214,223,185	3,045,566,872	3,224,456,944

第5 監事監査報告書

監 事 監 査 報 告 書

令和3年5月21日

学校法人 淀之水学院

理事長 竹下 健治 様

理事会 議 長 様

評議員会 議 長 様

学校法人 淀之水学院

監事 宮田 正一 ㊞

監事 中條 伊代子 ㊞

私たちは、学校法人淀之水学院 の監事として、理事会、評議員会及びその他の重要な会議に出席するほか、私立学校法第37条第3項及び学校法人淀之水学院寄附行為第13条の規定に基づいて同学院の令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに附属明細表)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人淀之水学院の令和3年3月31日現在の財産目録及び計算書類を含め、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上